

宗派別焼香方法

宗派 / 戒名	線香	焼香	始祖・宗祖・經典
真言宗 / 戒名・法号・法名 地域による 決まりがない	1～3本たてる	1回または3回	弘法大師空海を開祖 真言を唱え護摩を焚き祈禱を行なう 本尊は大日如来・阿弥陀如来・薬師如来・観音菩薩・地藏菩薩・不動明王(寺院) 大日如来【金剛界】(在家)
天台宗 / 戒名 篤信のあった人に法号をつける場合もある	3本たてる	3回	中国の天台大師智顛(ちぎ)を始祖 日本では最澄(さいちょう)を宗祖 法華經 本尊は坐釈迦・坐弥陀(在家) 阿弥陀如来・観世音菩薩・薬師如来・不動明王・釈迦如来(寺院)
浄土真宗 本願寺派 / 法名 西本願寺	横にする	1回	親鸞上人を開祖 普段の生活のままで良いとする在家仏教 本尊は阿弥陀如来立像(各派により異なる) 木像をまつる場合、本山に準じる。(在家)
浄土真宗 大谷派 / 法名 東本願寺	横にする	2回	
浄土宗 / 戒名・法号・法名 地域による 決まりがない	1～3本たてる	1～3回	法然上人(法然房源空)を宗祖 阿弥陀仏を称え西方の極楽浄土へ往生することを願う 本尊は阿弥陀如来(寺院) 立阿弥陀【舟光背】(在家)
臨濟宗 / 戒名	1本たてる	1回	栄西(えいさい・ようさい)禪師を開祖 座禪が中心であるが公案という禪問答で知られる 宗旨として、特定の本尊をたてない。有縁の仏・菩薩の尊像(釈迦如来・薬師如来・観音菩薩など)が安置される。在家は釈迦如来坐像が原則。
曹洞宗 / 戒名	1本たてる	2回	道元禪師を宗祖 ただひたすらに座禪をする 本尊は釈迦如来(寺院・在家)
日蓮宗 / 戒名・法号・法名 地域による 決まりがない	1～3本たてる	3回	日蓮聖人(立正大師日蓮)を宗祖 法華經であるがお題目、南無妙法蓮華經を唱える 三宝尊(一塔兩尊)・大曼荼羅(寺院) 大曼荼羅・三宝尊(在家) 本尊は曼荼羅・日蓮聖人

葬儀事情 札幌から
<http://sogi.2lala.net>